

# 日本語組版処理の要件（JLReq）

## 「F. 熟語ルビの配置方法」に例示された熟語ルビの組版例

JLReq における例示と異なる場合は赤字で示しています

未熟<sup>みじゆく</sup> 顕微鏡<sup>けんびきよう</sup> 古戦場<sup>こせんじよう</sup> 調理師<sup>ちようりし</sup> 莖状花<sup>かんじようか</sup> 橋頭堡<sup>きようとうほ</sup> 遷移<sup>せんい</sup> 治療<sup>ちゆ</sup> 混沌<sup>こんとん</sup> 模索<sup>もさく</sup> 凝視<sup>ぎようし</sup> 思春期<sup>ししゆんき</sup> 蒸気船<sup>じようきせん</sup> 課徴金<sup>かちようきん</sup> 法華経<sup>ほけきよう</sup>

(align|kata)<治療|ち/ゆ>  
<模索|も/さく>  
<遷移|せん/い>  
<混沌|こん/とん>  
<橋頭堡|きよう/とう/ほ>  
<蒸気船|じよう/き/せん>  
<莖状花|かん/じよう/か>  
<思春期|し/しゆん/き>  
<調理師|ちよう/り/し>  
<凝視|ぎよう/し>  
<古戦場|こ/せん/じよう>  
<課徴金|か/ちよう/きん>  
<顕微鏡|けん/び/きよう>  
<法華経|ほ/け/きよう>  
<未熟|み/じゆく>

の峻別<sup>しゆんべつ</sup>は の古代紫<sup>こだいむらさき</sup>は の山椒魚<sup>さんしやうお</sup>は の柔軟性<sup>じゆうなんせい</sup>は の居候<sup>いそうろう</sup>は の紋章<sup>もんしやう</sup>は の修飾語<sup>しゆうしよくご</sup>は の重工業<sup>じゆうこうぎよう</sup>は の殉職者<sup>じゆんしよくしや</sup>は の影響<sup>えいき</sup>力<sup>りき</sup>は

(align|kata) の<峻別|しゆん/べつ>は  
の<古代紫|こ/だい/むらさき>は  
の<山椒魚|さん/しやう/うお>は  
の<柔軟性|じゆう/なん/せい>は  
の<居候|い/そうろう>は  
の<紋章|もん/しやう>は  
の<修飾語|しゆう/しよく/ご>は  
の<重工業|じゆう/こう/ぎよう>は  
の<殉職者|じゆん/しよく/しや>は  
の<影響力|えい/きよう/りき>は

の候文<sup>そうろうぶん</sup>は の象徴<sup>しやうちゆう</sup>は の山椒魚<sup>さんしやうお</sup>又 の柔軟性<sup>じゆうなんせい</sup>又 の参詣客<sup>さんけいきやく</sup>又 の峻別<sup>しゆんべつ</sup>又 の紋章<sup>もんしやう</sup>又 又峻別<sup>しゆんべつ</sup>共 又居候<sup>いそうろう</sup>共

(align|kata) の<候文|そうろう/ぶん>は  
の<象徴|しやう/ちゆう>は  
の<山椒魚|さん/しやう/うお>又  
の<柔軟性|じゆう/なん/せい>又  
の<参詣客|さん/けい/きやく>又  
の<峻別|しゆん/べつ>又  
の<紋章|もん/しやう>又  
又<峻別|しゆん/べつ>共  
の<居候|い/そうろう>共

の候文<sup>そうろうぶん</sup>共 又候文<sup>そうろうぶん</sup>の 又候文<sup>そうろうぶん</sup>共 又象徴<sup>しやうちゆう</sup>共 又象徴<sup>しやうちゆう</sup>の 又象徴<sup>しやうちゆう</sup>共 又重工業<sup>じゆうこうぎよう</sup>共 又影响<sup>えいき</sup>力<sup>りき</sup>共 又評定衆<sup>ひようじやうしゆう</sup>は 又評定衆<sup>ひようじやうしゆう</sup>共 又評定衆<sup>ひようじやうしゆう</sup>共

(align|kata) の<候文|そうろう/ぶん>共  
又<候文|そうろう/ぶん>の  
又<候文|そうろう/ぶん>共  
の<象徴|しやう/ちゆう>共  
又<象徴|しやう/ちゆう>の  
又<象徴|しやう/ちゆう>共  
又<重工業|じゆう/こう/ぎよう>共  
又<影响力|えい/きよう/りき>共  
又<評定衆|ひよう/じやう/しゆう>は  
の<評定衆|ひよう/じやう/しゆう>共  
又<評定衆|ひよう/じやう/しゆう>共